

とする方の約半分は、無症状でも呼吸の機能がじわじわ低下していくことがわかってきました。

そこで、症状がなくても呼吸機能が低下してきた患者様にはもっと積極的に治療をした方が大人になった後も呼吸のしんどさに悩む患者さまが少なくなるのではないかと考えこの研究を始めることにしました。

■ 私の呼吸する力って実際どうなんだろう…？

喘息の患者様には呼吸機能検査を受けていただく機会が多いですが、実はゆっくりと呼吸機能が低下していく患者様を見極めるのは医師でも難しいものです。そのため呼吸機能が低下してきているかどうかを目で見えるようなアプリケーションを作り、呼吸機能低下があるかどうかを判断できるようにしました。

■ 私、このままで大丈夫…??

呼吸機能の低下がみられる患者様には、患者様ひとりひとりに応じた追加治療を提案させていただき、呼吸機

能が改善していくか見させていただきたいと思います。追加する治療としては吸入するステロイドの量を増やす、ほかのお薬も一緒に使ってみるなどを予定しております。

また、呼吸機能が低下していない患者様も、治療を継続して呼吸機能が低下してこないかを慎重にみていきます。

今回の研究に参加をお願いしたいのは主に小・中学生(6-16歳を予定)で、吸入ステロイドの治療を行っている患者様です。

呼吸機能検査の結果から呼吸機能低下が疑われる患者様には当院から研究のご紹介をさせていただき予定ですが、「私って大丈夫なのかな?」とお思いの患者さまは遠慮なくご相談ください。

また、「喘息の治療をやめてしばらく通院しなかったけど心配だ」というような患者様もいつでもご相談ください。

研究へのご参加、お待ちしております。このような研究を通して、日頃の診療レベルもアップしていきたいと思っていますので、皆様のご協力をぜひお願いいたします。



4月1日より、三重病院に25名の新規採用者を迎えました(理学療法士2名、児童指導員1名、看護師19名、一般職員3名)。現在、各部署で緊張しながらではありますが、先輩の指導のもと日々の仕事を頑張っています。それぞれの目標に向かって、笑顔で楽しく仕事ができるよう病院全体でサポートして参ります。外来や病棟で新しい職員を見かけるとありますが、温かく見守って頂ければと思います。

(三重病院教育研修係長 角 雅美)

★新採用者オリエンテーションの様子



接遇研修



看護部長より♡ ようこそ 三重病院へ

★集合研修のひとコマ



BLS 研修



静脈注射研修

三重病院の新しい仲間たちをどうぞよろしくお願いたします

